

氏名		採用区分	
----	--	------	--



京都大学専門職（技術）エントリーシート

PC、手書きいずれも可。A4片面で出力すること。

記入日 年 月 日

採用区分		第一次試験 受験番号		新卒 · 既卒 ※どちらかに○を付してください
ふりがな				
氏名				
生年月日	年 月 日生		満 才	
現住所	(〒 一)			
	携帯電話 一 一			
	(固定電話 一 一 (様方呼出)) (E-mail アドレス (PCのみ))			
上記以外の連絡先	(〒 一)			
	電話 一 一 (様方呼出)			
年 月 日 ~ 年 月 日		学歴		
年 月 日 ~ 年 月 日		高等学校 卒業		
年 月 日 ~ 年 月 日		大学	学部	学科 卒業
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日		職歴 (主なアルバイト歴も含む)		
年 月 日 ~ 年 月 日		上段: 会社名・雇用形態 (正規・非正規) 等 下段: 業務内容 (簡潔に記載してください。)		
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
年 月 日 ~ 年 月 日				
語学力	TOEIC 点 (年 月 日) 、 TOEFL 点 (年 月 日)			
	実用英語検定 級 (年 月 日) 、 その他 (年 月 日)			
	英語力自己評価 (1 2 3 4 5)			
1. まったく出来ない 2. 辞書を使えば読み書きは可能なレベル 3. 日常会話レベル 4. ビジネスにおいても概ね対応可能なレベル 5. 高等教育に関する専門的な対応についても可能なレベル				
海外留学経験	国名 : 、期間 : 年 月 日 ~ 年 月 日			

氏名		採用区分	
----	--	------	--

PCスキル	自己評価（5段階評価で該当の番号に○を付してください。）				
Word	(1 2 3 4 5)	Excel	(1 2 3 4 5)		
PowerPoint	(1 2 3 4 5)	Access	(1 2 3 4 5)		

※PCスキル自己評価基準：

1. 使用経験なし 2. 使用経験はあるが初級レベル 3. 一般的な機能は概ね使用可能（MOSスペシャリストレベル）
4. 高度な機能が概ね使用可能（MOSエキスパートレベル） 5. 高度な機能に加え、VBAを使用した独自のシステム開発等が可能

取得年月日	その他、職務に役立つと思われる免許・資格等
年月日	

前述の経験や免許・資格等を活かして、特に職場に貢献できると考える業務がありましたら、その業務内容と理由を記入してください。

得意な学科・外国語等		趣味・特技	
好きなスポーツ		現在の健康状態	
既往歴			

就職活動状況 ※選考を受けている 又は予定している 企業名等を記入して ください。	他の国立大学法人等・民間企業・公務員等		状況
			受験予定／（ ）次試験合格／内（々）定

配偶者の有無	配偶者の扶養義務	扶養家族数（配偶者除く）	勤務可能年月日
有・無	有・無	人	年月日・□いつからでも可

希望配属先（採用予定部局の中から、第三希望まで記入してください。）		
第一希望	第二希望	第三希望

採用予定部局（採用区分）

- ・理学研究科（電気、機械、化学、物理、電子・情報、資源工学）
- ・医学研究科（農学、生物・生命科学）
- ・工学研究科（土木、建築、資源工学）
- ・農学研究科（化学、農学、生物・生命科学）
- ・エネルギー理工学研究所（電気、機械、電子・情報）
- ・防災研究所（電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学）
- ・複合原子力科学研究所（全区分）
- ・フィールド科学教育研究センター（電気、機械、化学、農学、林学、生物・生命科学）

勤務可能場所（複数選択可。初任地で勤務可能な場所にすべて○を付してください。）			
1. 京都府京都市	2. 京都府宇治市	3. 京都府木津川市	4. 京都府南丹市
5. 大阪府熊取町	6. 和歌山県白浜町	7. 大分県別府市	8. 北海道標茶町

氏名		採用区分	
----	--	------	--

Q1) なぜ京都大学専門職（技術）を志望されましたか。また、京都大学専門職（技術）に採用されたら、あなたの経験・技術・スキル等をどのように活かして働きたいですか。

Q2) あなたが仕事をするうえで、最も大切にしたい価値観は何ですか。

氏名		採用区分	
----	--	------	--

Q3) これまでの人生で経験した、最も大きな「困難」は何ですか。また、その「困難」をどのように乗り越え、その経験から何を学びましたか。

Q4) あなたが考える「良いチーム」とはどのようなチームですか。また、あなたが属するチームを「良いチーム」にするために、あなた自身はどのように行動しますか。